

耳鼻科のこの一年

耳鼻咽喉科医長 齋藤 滋

この一年間を振り返りますと変わったこととい
えば・・・

1. 特にないかもありません。
2. 手術件数は少し増えたようです。稚内からの紹介さんは来年度は減る予定です（固定医が1名

復活する予定）。

旭川医科大学に治療をお願いしている症例は、悪性腫瘍、顔面神経麻痺で顔面神経減荷術が必要な場合でした。

以下に手術の内訳を載せます。括弧内は平成19年の統計です。

平成20年手術集計			
アデノイド切除術	12 (12)	喉頭摘出術	1 (0)
口蓋扁桃摘出術	17 (27)	甲状腺片葉切除	4 (3)
鼓膜チューブ留置術	64 (43)	鼻内内視鏡手術	7 (21)
ラリンゴマイクロサージャリー	8 (1)	鼻中隔矯正術	8 (11)
鼓膜形成術	1 (2)	耳瘻孔摘出術	0 (1)
下甲介粘膜切除術	1 (3)	深頸部膿瘍切開排膿術	1 (3)
顔面骨折整復固定術	2 (3)	鼻骨骨折整復固定術	3 (6)
顔面神経減荷術	0 (1)	眼窩吹き抜け骨折整復固定術	1 (2)
気管切開術	0 (1)	耳下腺・顎下腺腫瘍摘出術	5 (2)
鼓室形成術	3 (3)	NSチューブ留置術	4 (2)
		内視鏡下涙嚢鼻腔吻合術	6 (1)
		眼窩内側壁骨折整復固定術	0 (1)
		その他	4 (1)
		リンパ管腫ピシバニール注入	2 (2)